

麻溝地区 高齢者 かわら版

第7号

発行日 平成26年2月
協力機関 麻溝地区自治会連合会
麻溝地区社会福祉協議会
麻溝地区民生委員児童委員協議会
麻溝地区老人クラブ連合会
発行元 麻溝地域包括支援センター
印刷 タイヨー印刷株式会社

自治会から

新たな年を迎えて

新たな年を迎え、麻溝地区の皆様におかれましても、新たな希望に胸膨らませていることと思います。

昨年、麻溝地区におきましては、3月に圏央道相模原愛川インターチェンジが開通し、自動車を利用した交通の利便性が格段に向上したとともに、インターチェンジ周辺の新たなまちづくりが始まったところです。

一方、地域住民を不安にさせる傷害事件が発生し、地域の安全で安心な生活を守る活動の強化を行ってまいりました。

こうしたことから、本年も地域住民の皆様が安全で安心して明るく過ごせるまちづくりを地区自治会連合会として、積極的に進めてまいりますので、引き続き、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



問合せ 麻溝まちづくりセンター ☎042-778-1006

地区社協から

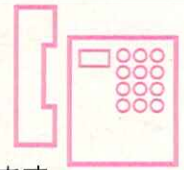
ボランティアセンター開設！

麻溝地区に“ボランティアセンターあさみぞ”が開設されました！ただいま、ボランティアさんを募集しています。ご都合のよろしい時に、どなたかの手を必要としている方にお力をお貸しください。

また、どなたかのお手伝いが必要な方は、ぜひ、ボランティアセンターに電話をしてみてください。お悩みが解決できるかもしれません。

麻溝地区社協は、地域で支えあいのできる“あさみぞ”を目指して活動してまいります。

ボランティア登録・
利用のお問い合わせは、
毎週水曜日と土曜日、
☎042-711-9995
(10～12時)へお願いします。



問合せ 地区社協事務局 (麻溝まちづくりセンター内) ☎042-778-1006

老人クラブから

麻溝地区老人クラブ連合会では世代間交流として地区内2つの小学校での活動を行っています。



麻溝小学校・わらじ作りの風景



夢の丘小学校・昔あそびの風景

どちらの小学校でも良い時間を持つことができました。

※活動にご興味のある方は下記までご連絡ください。

問合せ 相模原市老人クラブ連合会事務局 ☎042-769-9231

民生・児童委員から

民生委員の任期替え

3年任期の民生委員は12月1日から再任委員と新任委員の構成で活動が始まっている。

【民生委員の仕事の今昔】

一般的に民生委員とは、「生活保護に関わる世話焼きをする人」、あるいは「結婚した若い人の無職無収入の証明をしてくれる地元の役員の人」とのイメージが強かった。

しかし、その認識を一変させたのが介護保険法の成立と児童福祉法の改正である。高齢者サロンの開催・地域包括支援センターとの連携・主任児童委員による見守りや、子育て支援などその活動領域は赤ちゃんから高齢者に至るまで広範囲に及んでいる。

近くにいる相談員として0歳から100歳を超える方まで、頼りにしてください。



問合せ 地区民児協事務局 (麻溝まちづくりセンター内) ☎042-778-1006

頑張っている高齢者

特集
第7回目



～やるべきことを探し続ける旅～

こやま ひろあき
小山 裕明さん(大下地区在住) 年齢87歳

60歳を超えてなお踏み出す…

戦後の農業政策の中、昭和30年農業実習生としてアメリカへ留学。昭和35年には酪農業を本格的に始め、国内外の実習生を迎えながら保護司として30年間活動され平成16年藍授褒章を授与される。麻溝地区社協の会長を6年務め、現在は社会福祉法人すずらん会の理事も務めていらっしゃいます。

今回のがんばっている高齢者の特集は、地区社協からのご推薦の小山さんを取材させていただきました。

Q1 | 酪農業からゴルフ練習場経営への道のり

A 酪農も今のゴルフ場も自分たちの土地を守り有効に活用するためにやってきた事です。当時、世田谷や横浜で作っていた作物が今後相模原でも作付けされるようになると見据え、1年間アメリカで農業を学びました(相模原市では二人目)。アメリカ式の大規模農業は日本には不向きと感じ、日本のような小規模農業には日々の収入のために日々「やらねばならぬ」という仕事でなければダメだと教えられました。そこで農業ではなく酪農業を開始。2頭飼っていた牛を徐々に増やしながらい計画酪農を行ってきました。60歳になった時に酪農業を廃業し、新たな土地の使い方を考え、友人に相談をしたことがきっかけで平成元年にゴルフ場をオープンさせました。



Q2 | 集うこと・仲間たちのこと

A とともに農業実習生として学んだ仲間たちとは今年にも年に一回集まり、交流を続けています。昨年は久しぶりに麻溝小学校の同窓会も開催(写真)。自分は引退しましたが、ゴルフ仲間が曜日ごとにグループを作って練習場のロビーに集いコースに出て行くのを見送ったりもしています。

Q3 | 元気の源はなんですか？

A 仕事を変えるときもそうでしたが、自分の仕事・役割(やるべきこと)は失いたくなく、人任せにするのが嫌でした。今でも早朝の集球や季節ごとの芝刈り・植木の世話を続けています。

取材を通じて 変わり行く時代をご家族と共に土地を守りたいという思いの中で、やるべきことをチャンスと捉え、人や仲間を大切にこられた気概あふれるお人柄を感じました。来年も美しい花

を咲かせるであろうゴルフ場の梅の木のために、今やるべき剪定の計画を立てて日々過ごされるお姿には、「やらねばならぬ」ことを続けていくことの大切さを感じました。

地域包括から

麻溝地域包括支援センターは、麻溝地区の高齢者の相談窓口です。今後も地域に根差したセンターとして関係機関との連携を図りながら事業展開を行います。

【家族介護者会】

☆進化しているオムツ☆

最新のオムツ事情と使い方…配食弁当の試食会とともに…

実施場所 麻溝地域包括支援センター

実施日 2月28日(金) ※地域情報誌でお知らせした曜日が間違っておりました。お詫びし訂正させていただきます。

時間 13:30～15:00

対象者 現在介護をしている方、今後介護をするかもしれない方

【地域包括支援センターの移転】

地域情報誌でもお知らせしたとおり

三和麻溝店 B館3階に

事務所を移転いたしました。

より身近な相談窓口として皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

申込・お問合せ 麻溝地域包括支援センター ☎042-777-6858